

だい かい 第3回 U16 プログラミングコンテスト 愛知大会 in 豊田市 のご案内

V1.1.260730 版



1. 開催趣旨

コンピュータや電子工作を活用して、「”わくわく”をカタチにしよう」というテーマで作品を募集します。
 本大会では、プログラミング教育用コンピュータ IchigoJam(イチゴジャム)を活用したオリジナル作品を対象とし、作品展示を通じて子どもたちの創造力・技術力・発信力を育成することを目的とします。本選に進んだ作品は令和8年11月29日(日)に豊田市のスカイホール豊田で行われる「わくわくワールド」内で展示されます。

展示作品は来場者や専門家などを交えて審査させていただきます。「見た人がワクワクする作品」「未来を感じる作品」「地域や社会を楽しくする作品」などの応募をお待ちしております。優勝者は2027年1月に都内での表彰式に招待されます。そのほか副賞なども準備しております。奮ってご参加ください。

大会の最新情報は、公式 LINE アカウントで随時発信しています。
 大会にエントリーされない保護者の方も、ぜひご登録ください。

※IchigoJam とは

IchigoJam(イチゴジャム)は、プログラミングを初めて学ぶ人のために作られた小さなコンピュータです。電源を入れるとすぐにプログラムを書くことができ、簡単な命令を使って LED を光らせたり、センサから情報を読み取ったりできます。プログラミングと電子工作を楽しく学べるため、小中学生向けの教材として多く利用されています。
 IchigoJam は株式会社 jig.jp の登録商標です。



U16 プロコン愛知大会
 公式 LINE アカウント

2. テーマ



本大会では「『わくわく』をカタチにしよう!」をテーマとして以下のような作品を募集します。

- ・思わず楽しい気持ちになる
- ・見た人が驚く
- ・未来を感じる
- ・生活が楽しくなる
- ・人を笑顔にする
- ・地域を元気にする
- ・科学技術への興味を引き出す
- ・触ってみたくなる

3. 応募資格

応募応募資格は以下の①～③のすべてを満たす方に限ります

- ①2026年4月1日時点で16歳以下である者
- ②愛知県内に在住または在学している者
- ③保護者の了承を受けたうえでの個人参加とする

想定される対象者

- ・愛知県在住の未就学児、小学生、中学生、高等学校第1学年
- または高等専門学校第1学年などに在籍する者

4. 参加費と参加方法

参加費は無料です。

まずはエントリーをしていただくことで、正式な参加となります。

最新の情報や今後の連絡については、

LINE グループにてお知らせします。



U16 プロコン愛知大会
公式 LINE アカウント

5. 募集部門と作品の応募

作品部門

初心者でも扱える「こどもパソコン IchigoJam」を用いて作成した作品とします。

まずはご自宅でつくった作品とその作品紹介シートを応募して、本選では会場で展示する方式です。

- ・センサ、LED、モータ、電子工作部品等の利用可
- ・作品の主役は IchigoJam であること
- ・他コンテスト受賞作品は不可
- ・幅30cm以内、奥行30cm以内、高さ 40cm以内
- ・一般的なコンセント1口を利用するもの(AC100V、2A以内)
- ・IchigoJam本体と一部周辺機器は貸出可能(数に限りがあります。)

6. 提出物

① エントリー作品説明書(A4 1 枚)

作品名、学校名、作者名、作品概要、工夫した点、使用部品を記述した紙

中間提出(全員必須):2026 年 10 月 12 日(月・祝) Web など

最終提出:2026 年 10 月 31 日(土)

作品名、学校名、作者名、作品概要、工夫した点、使用部品等を記載してください。

【中間提出について】応募者は全員、2026 年 10 月 12 日(月・祝)までに作品紹介シートを提出してください。動画による作品紹介が可能な場合は、併せて提出することができます。

【応募者多数の場合】応募者数が展示可能数を上回った場合は、10 月 12 日に提出された作品紹介シート(必要に応じて動画を含む)をもとに中間審査を実施します。中間審査を通過した作品のみ、本選(作品展示・最終審査)へ進出できます。

【最終提出について】本選出場者は、必要に応じて内容を更新した作品紹介シートを 2026 年 10 月 31 日(土)までに最終提出してください。

② 作品本体

幅30cm以内、奥行30cm以内、高さ 40cm以内、100V電源で動くもの

100V の口に刺せば動く状態でご準備ください。

7. 評価項目と審査員

作品は、以下の観点からわくわくポイント(WKP)という指標をベースとして用いて総合的に審査します。

- ・ **ワクワク度 200WKP** 見た人が驚きや楽しさを感じるか、興味を引く工夫があるか
- ・ **アイデア力/独創性 200WKP** 発想の独創性や着眼点、新しい工夫があるか
- ・ **技術力 200WKP** IchigoJam を活用したプログラムや電子工作の技術的な工夫があるか
- ・ **完成度 200WKP** 作品として十分に動作し、わかりやすく仕上げられているか
- ・ **実装力 200WKP** 作品として十分に動作し、わかりやすく仕上げられているか

審査員(予定)

- ・ わくわくワールド来場者による一般投票
- ・ 豊田工業 高等専門学校関係者
- ・ 豊田市科学技術 教育振興会関係者 他 を予定

年齢区分について

小学生未満から高校生・高専1年生まで幅広い年齢層が参加するため、審査では年齢や学習経験の違いも考慮しながら総合的に評価します。

したがって、

小学生の作品とそれより年齢の高い中学生・高校生・高専生の作品の内容が同等であれば、小学生としてエントリーした生徒の作品がより高い評価となる可能性があります。

.8. 表彰

最優秀賞、優秀賞 他 企業賞などを予定

※Webにて発表し、賞状および副賞は、後日発送いたします。

.9. 会場

本選 スカイホール豊田(わくわくワールド会場内)

作品展示と投票により最終審査が実施されます。

.10. 開催日時

内容	日付
基本的な使い方講座	2026年6月14日(日)
エントリーフォーム開始	2026年6月14日(日)
機材貸出開始	2026年6月15日(月)
応用的な使い方講座	2026年8月5日(水)
技術相談会(講座内)	2026年8月5日(水)
★エントリーフォーム締切	2026年9月13日(日)
技術相談会(随時)	
★作品紹介シートの一時提出 (応募者多数の場合は中間審査)	2026年10月12日(月・祝日)
★搬入@豊田高専	2026年10月末 ～11月27日(金)
★搬入@会場	2026年11月28日(土)
★スカイホール豊田(わくわくワールド会場内)	2026年11月29日(日) 最大15作品程度を予定

※8月5日の「応用的な使い方講座」は事前に応募した参加者のみ参加可能です。

11. 著作権および写真掲載

応募者は、本応募要項の内容に同意したものとみなします。

応募作品の著作権は応募者に帰属します。

ただし主催者などは、大会の広報・記録・教育活動を目的として、作品写真、動画、作品説明、氏名等を無償で利用できるものとします。

12. 作品に関する安全規定と制約

安全規定について

以下の作品は応募できません。

- ・火気を使用するもの・爆発のおそれがあるもの・危険薬品を使用するもの
- ・鋭利な部品が露出しているもの・来場者へ危害を及ぼす可能性があるもの
- ・モバイルバッテリーを利用したもの

主催者が危険と判断した場合は展示を中止することがあります。

IchigoJam の利用について

本大会では「IchigoJam が作品の中心的な役割を担うこと」を応募条件とします。

【認められる例】

- ・IchigoJam でセンサを制御している
- ・IchigoJam でゲームを実行している
- ・IchigoJam でロボットを制御している
- ・IchigoJam で表示や判定を行っている

【認められない例】

- ・IchigoJam を単なる飾りとして使用している
- ・実際の制御を別のマイコンが行っている
- ・IchigoJam が作品の主要機能に関与していない

13. 主催等

主催：U16 プログラミングコンテスト愛知大会 実行委員会

後援：NPO法人 特定非営利活動法人 IT ジュニア育成交流協会
豊田工業高等専門学校(予定)

協力：豊田市科学技術教育振興会

協賛：募集中

U16 プログラミングコンテスト愛知大会 実行委員会 実施体制

実行委員長 豊田工業高等専門学校 都築 啓太

学生実行委員長 豊田工業高等専門学校 柘植 悠希

学生委員 高柳 湊 榊原 光騎 小松 杏菜 竹森 夢希 岡島 樹生

豊田高専担当教員：情報工学科 都築 啓太 (実行委員長・実施責任者)

機械工学科 佐郷 幸法 電気・電子システム工学科 小寺 紗千子